

経済・金融概況

[アルゼンチン]

1. 景気概況

昨年 10-12 月期の実質 GDP 成長率は前年比▲2.1%と、前期（同▲3.7%）からマイナス幅が幾分縮小したものの、2016 年通年では同▲2.3%とマイナス成長となった。10-12 月期の需要項目別の寄与度をみると、純輸出と在庫投資はそれぞれ同+0.9%ポイントとプラスに転じたが、前期に続き、個人消費は同▲2.1%ポイント、固定資本形成は同▲1.5%ポイント、政府支出は同▲0.3%ポイントとなり、押し下げ要因となった。

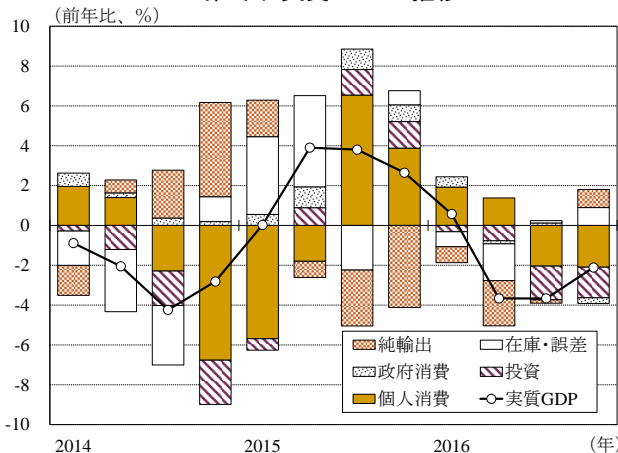
2017 年の実質 GDP 成長率は、インフレ率の低下による消費の回復や公的支出の増加などによりプラスに転じる公算である。もっとも、最大の輸出先であるブラジル経済の動向や資源価格の変動等の外部リスクには引き続き注意が必要である。また、マクリ大統領は就任以降、緊縮財政の推進や投資促進のための各種規制改革を行っており、国民の一部で不満が高まっている。今年の 10 月中旬に実施予定の上下両院選挙に向けて、政府の政策に変化が生じるかにも注目しておきたい。

2. 物価・雇用

物価：消費者物価上昇率は、昨年 11 月以降、前月比+1%台と徐々に沈静化しつつあったが、2 月は食品価格と公共料金の上昇により前月比+2.5%まで再び伸びが拡大した。2017 年は、中銀のインフレ目標である前年比+12~17%を上回る水準になる可能性が高まっている。

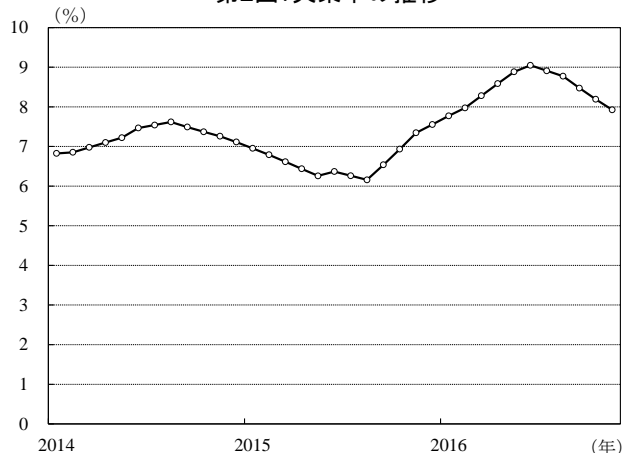
失業率：失業率は、昨年 6 月の 9.0%をピークに徐々に低下し、昨年 11 月には 9 ヶ月ぶりに 7%台となった（第 2 図）。

第1図:実質GDPの推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国通貨研究所作成

第2図:失業率の推移



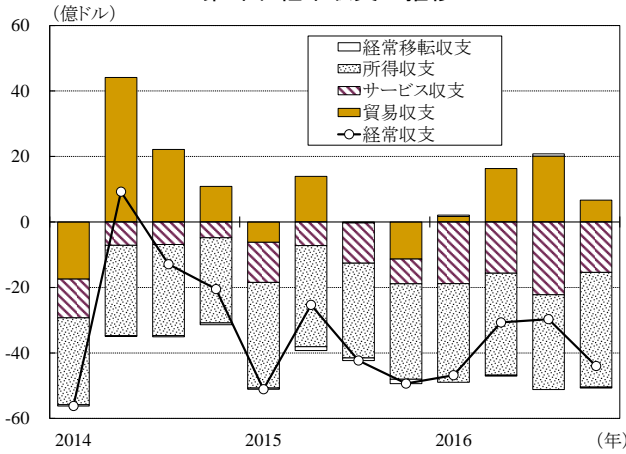
(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

3. 経常収支、外貨準備高

昨年 10-12 月期の経常収支は、サービス収支は改善したものの、貿易収支の黒字幅縮小と所得収支の赤字幅拡大を受け、前期よりも赤字幅が拡大した（▲44 億ドル、第 3 図）。

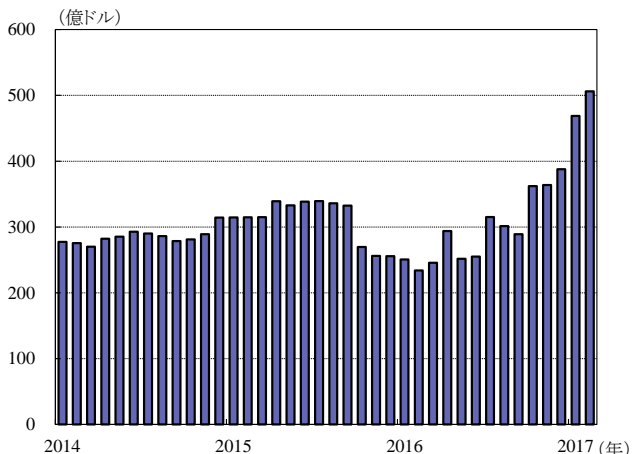
外貨準備高は、1 月に 70 億ドルの外債発行と 60 億ドルの外国銀行からの新規借入を行った結果、2 月末時点では 506 億ドルと約 5 年半ぶりの高水準となった（第 4 図）。

第3図：経常収支の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

第4図：外貨準備高の推移



(資料)アルゼンチン中央銀行統計より国際通貨研究所作成

4. 金融市場

為替：ペソの対ドル相場は下落基調が続き、1 月末には 1 ドル 15.8 ペソ台まで落ち込んだが、その後は原油を始めとする資源価格の回復を受けて反転し、足元では同 15.5 ペソ前後で推移している（第 5 図）。

株価：メルバル指数は米大統領選挙後に一時 16,000 台まで落ち込んだが、1 月以降の世界的な株高の影響により上昇基調に転じ、足元では 20,000 近くに達している（第 6 図）。

第5図：アルゼンチンペソ(対ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

第6図：株価(メルバル指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

アルゼンチン経済・金融概況

1. 年次

	2013年	2014年	2015年	2016年
実質GDP成長率	2.3%	▲2.6%	2.4%	▲2.3%
鉱工業活動指数（前年比）	▲0.0%	▲1.8%	-	-
建設活動指数（前年比）	4.6%	▲0.4%	-	-
自動車生産台数(千台)	791	617	527	473
自動車販売台数（千台）	964	614	587	721
失業率	7.1%	7.3%	4.9%	8.5%
消費者物価上昇率(年末月・前年比)	11.0%	23.9%	26.7%	-
(年平均)	10.6%	-	-	-
輸出(FOB)(億ドル)	760	684	568	577
(前年比)	▲5.0%	▲9.9%	▲17.0%	1.7%
輸入(CIF)(億ドル)	744	652	598	556
(前年比)	9.5%	▲12.4%	▲8.4%	▲6.9%
貿易収支(億ドル)	15	32	▲30	21
対外準備(億ドル)（年末）	306	314	256	388
ベースマネー(億ペソ)（年末）	3,772	4,626	6,239	8,217
対民間非金融部門貸出量(億ペソ)(年末月)	5,085	6,167	8,385	10,881
(前年比)	31.2%	21.3%	36.0%	29.8%
経常収支(億ドル)	▲121	▲80	▲168	▲151
株価指数（メルバル指数）（年末）	5,391	8,579	11,675	16,918
対米ドル為替相場（年末）	6.5180	8.4645	12.9450	15.8250

2. 月次

	16年7月	8月	9月	10月	11月	12月	17年1月	2月	3月
実質GDP成長率(前年比)	┌	▲3.7%	┐	┌	▲2.1%	┐	┌	-	┐
鉱工業活動指数(前年比)	▲7.9%	▲5.7%	▲7.3%	▲8.0%	▲4.1%	▲2.3%	▲1.1%	-	-
建設活動指数(前年比)	▲23.1%	▲3.7%	▲13.1%	▲19.2%	▲9.4%	▲7.8%	▲2.4%	-	-
自動車生産台数（千台）	38	44	43	38	47	40	27	24	-
自動車販売台数（千台）	53	64	68	56	62	72	53	65	-
失業率	8.9%	8.7%	8.5%	8.2%	7.9%	-	-	-	-
消費者物価上昇率(前月比) INDEC	2.0%	0.2%	1.1%	2.4%	1.6%	1.2%	1.3%	2.5%	-
輸出(FOB)（億ドル）	50	58	50	47	48	46	42	39	-
(前年比)	▲10.6%	12.2%	▲2.8%	▲6.4%	20.9%	33.9%	9.3%	▲6.2%	-
輸入(CIF)（億ドル）	46	51	47	48	47	45	43	40	-
(前年比)	▲18.0%	▲7.1%	▲15.2%	▲2.1%	▲0.3%	0.2%	7.1%	▲0.6%	-
貿易収支(億ドル)	3	7	3	▲1	1	1	▲1	▲1	-
対外準備(億ドル)	315	301	289	362	364	388	469	506	-
ベースマネー(億ペソ)	6,611	6,797	6,827	6,742	7,167	8,217	8,279	8,147	-
対民間非金融部門貸出量(億ペソ)	9,334	9,501	9,770	10,081	10,454	10,881	11,103	-	-
経常収支(億ドル)	┌	▲30	┐	┌	▲44	┐	┌	-	┐
株価指数（メルバル指数）（月末）	15,804	15,649	16,676	17,610	17,442	16,918	19,063	19,117	-
対米ドル為替相場(月末)	15.0625	14.8975	15.2560	15.1763	15.8590	15.8250	15.9020	15.4750	-

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

照会先：国際通貨研究所 矢口 満 mitsuru_yaguchi@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。